

会社概要

社名 株式会社 仙北谷
代表者名 代表取締役社長 仙北谷英貴
設立年月日 1962年（昭和37年）12月15日
資本金 9,000万円
従業員数 25名

本社・横浜工場
神奈川県横浜市戸塚区東俣野町4-1番地
TEL 045-851-2480（代表） FAX 045-851-5415（総務課）
敷地 3,433m² / 建物 2,750m²
E-mail: info.Y@senbokuya.co.jp
ホームページ <http://www.senbokuya.co.jp>

取引金融機関 横浜銀行、日本政策金融公庫、三菱東京UFJ銀行、商工中金、神奈川銀行

沿革と最近の増設機械

1953年 4月 個人企業として自動車電装部品プレス加工を創業
1962年 12月 資本金150万円にて、有限会社仙北谷製作所を設立
1966年 4月 自動車小型モーター用サーキットブレーカ製造開始
1976年 4月 NC工作機器の導入を開始
1991年 12月 有限会社を株式会社に組織変更し、社名を株式会社仙北谷とする
2001年 1月 マシニングセンタ7台増設（計21台）し、量産中心から単品に業態転換を図る
2002年 1月 2001年度神奈川県優良工場表彰受賞
2004年 9月 5軸マシニングセンタ4台、微細加工マシニングセンタ1台新設
2006年 11月 森精機「第3回切削加工ドリームコンテスト」微細加工部門で金賞受賞
2007年 11月 森精機「第4回切削加工ドリームコンテスト」金型・造形加工部門で芸術賞受賞
2008年 4月 創業者の仙北谷英次が退任し、仙北谷英貴が代表取締役社長に就任
2011年 11月 森精機「第8回切削加工ドリームコンテスト」微細加工部門で銅賞受賞
2012年 11月 森精機「第9回切削加工ドリームコンテスト」金型造形部門で銅賞受賞
2012年 12月 会社設立50周年
2013年 8月 マシニングセンタ1台新設
2014年 1月 3Dプリンター（プラスチック系）1台新設
2014年 10月 DMG 森精機「第10回切削加工ドリームコンテスト」微細加工部門でアイデア賞受賞
2015年 2月 高精度ワイヤーカット放電加工機1台新設
2015年 10月 DMG 森精機「第11回切削加工ドリームコンテスト」金型・造形加工部門でアイデア賞受賞
2016年 3月 3次元測定機1台新設
2016年 11月 DMG 森精機「第12回切削加工ドリームコンテスト」微細加工部門でアイデア賞受賞
2016年 12月 金属3Dプリンター1台新設

株式会社 仙北谷

会社案内



営業直通電話： 045-851-2487

E-mail： info.Y@senbokuya.co.jp

ホームページ： <http://www.senbokuya.co.jp>

senbokuya

検索

(株) 仙北谷の原点は金型技術です

●ごあいさつ

当社は、1953年にプレス加工業者としてスタートし、設計・製作と加工の省力化（NC化）に注力して参りました。現在では、試作・単品加工、治工具や金型の設計製作等が主要な業務となっておりますが、当社の加工技術の原点は、金型製作にあります。金型製作では、切削、放電、研磨などの加工技術から仕上げ、組付け、検査など総合的な技術力が必要となります。当社では、これらの技術の習得に日々精進し、提案型の企業としてお客様のものづくりに貢献していきたいと考えております。

●業務内容

- 設計部門
- 治工具（検査治具、加工治具等）や簡易装置の設計製作
 - 金型、金型部品の設計製作
 - 部品開発の提案、その他
- 加工部門
- 金属部品の受託加工全般（試作品、治工具類の製作など）
 - 金属 3D プリンターの受託造形・加工
 - アルミダイカスト部品の試作加工（巣のない ADC12 材を使用）
 - 宇宙、航空、輸送機関連部品の製作
 - 5 軸マシニング加工を応用した複雑な形状の加工
 - 放電加工（ワイヤーカット、型彫放電）
 - 微細マシニング加工
 - プレス加工（試作）

●設備内容

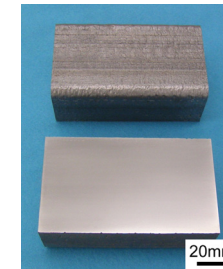
設備名	台数	設備名	台数
マシニングセンタ	22	金属 3D プリンター	1
うち 5 軸加工機	(5)	プラスチック 3D プリンター	1
うち微細加工機	(2)	3 次元測定機	3
NC 旋盤	3	工具顕微鏡	2
NC フライス盤を含む汎用機	9	輪郭形状測定機	1
平面・成形研磨機	6	真円度測定機	1
型彫放電加工機	2	表面粗さ測定機	1
ワイヤー放電加工機	11	NC 画像測定機	1
細穴放電加工機	2	デジタルマイクロスコープ	1
プレス機 (30~80t)	2	CAD/CAM	12

当社からの提案の一例

ADC12総削りによる試作品製作のご提案

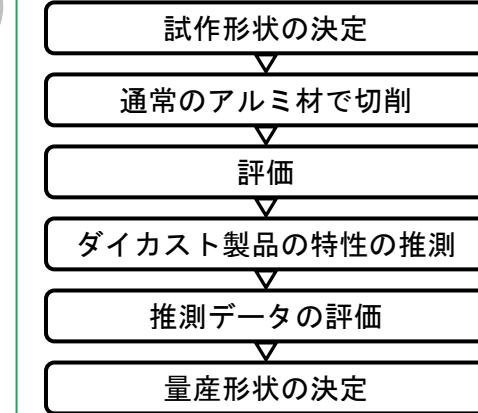
アルミダイカスト製品の試作で苦勞されているお客様に！

数量は1個から。短納期対応致します。

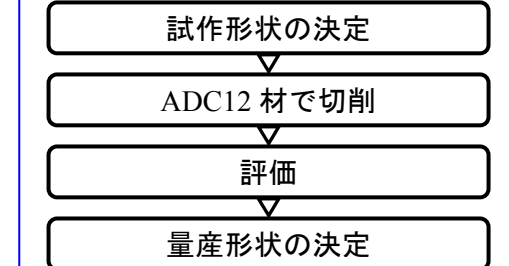


ADC12 材の外観

通常の試作工程



ADC12で試作



試作開発のスピードアップに貢献します！

切削と放電の複合加工のご提案

当社の加工の原点は金型技術。マシニングによる切削加工と、ワイヤーカット及び型彫放電による放電加工でものづくりを行います。このため、切削加工だけでは加工できないような特殊な形状でも加工が可能で、複雑形状の試作品には特に効力を発揮します。

マシニング加工

- 3次元形状、複雑形状
- 小ロット、短納期の試作品
- 3D-CADデータからの加工
- 5軸マシニング機5台、すでに10年以上の実績
- 微細加工では森精機ドリムコンテスト金賞受賞！

放電加工

- 薄肉品の試作、薄板でバリ・ソリ不可の製品
- アンダーカット形状の試作
- 四角穴の加工、切削角R→極小に！
- 面粗度公差のある加工
- 梨地、シボ加工（曲面への加工も可能）
- ドリル折れ、タップ折れの修復
- 難削材の加工